

高知県介護福祉士会広報誌 - 第13号 -

発行 高知県介護福祉士会

編集 広報委員会

事務局 〒780-8567

高知市朝倉 375-1

高知県社会福祉協議会内

TEL 088-844-9271

FAX 088-844-9443

URL <http://kaigo-kochi.jp/>



喜怒哀楽



新年度のご挨拶

高知県介護福祉士会 会長 佐井 健二

平成二十四年四月二十二日(日) ふくし交流プラザにて、平成二十四年度総会を開催し、平成二十四年度の事業計画及び予算を承認して頂き、新年度のスタートを切ることが出来ました。会長となり四年目を迎えますが、石の上にも三年と言われるように会員数も六百七十九名(正会員 五百五十三名・賛助会員 百二十六名)・予算も一千万規模と、会員数・予算ともに三年前からほぼ二倍となっております。これもひとえに理事・役員をはじめ、会員さんのご理解・ご協力、また、行政・協賛企業等からのご支援があったからこそであり、改めて感謝申し上げます。

さて、今年度は、第五期の介護報酬改定や介護職員への一部医療行為が実施できるような法的改定が実施され、私たち介護福祉士の業務範囲はさらに拡大したことになります。生活支援者として一部医療行為の解禁の是非はありますが、実施された以上、エビデンスに基づいた関わりをしていかなくてはいけないと思います。また、平成二十四年度には、社団法人日本介護福祉士会が中心となり、認定介護福祉士のモデル事業も実施される予定となっております。(中間報告より)研修時間 四百時間(五百時間の予定)このような状況を踏まえながら、必要とされる研修開催や情報発信をして行きたいと思っております。

今年度の大きな動きとしては、NEXT(ネクスト)と言う三十九歳以下の若者の活動・交流のグループを創設しました。これは、研修会アンケートなどに「職場内では、悩みを相談できる場がない」「他の事業所の人と交流の場がほしい」などの意見があり、特に若者の悩みの共有の場として研修会だけでなく、スポーツ大会や親睦会などを開催し、次世代を担う高知の介護福祉士の輪を作りたいとの思いで創設しました。残念ながら私自身は介護保険の第二号被保険者でありますのでメンバーになれませんが、三十九歳以下の会員さんは、一度メンバー参加して頂ければと思います。

最後に、昨年は、想像を絶するような東日本大震災がありました。改めて被害にあわれた皆様方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、一日も早い復興を総会で願いました。昨年度は、年間を通じて研修会やイベント活動で東日本大震災への募金活動を実施し、多くの皆様のご協力も頂き、誠にありがとうございました。今年度も私たち高知県介護福祉士会として、東北の復興支援ができることを考えながら支援活動を継続して行っていきたいと思っております。

介護・福祉用具の販売・レンタルの事なら、お任せ下さい!

篠原化学薬品株式会社

TEL 088-882-5000

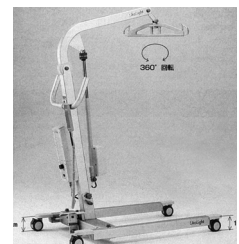
シルバー事業部

高知市南御座9-41 (展示場)

<http://www.shinoharakagaku.jp>



マイチルトMH-4R



電動リフト リコライト

平成二十四年度総会の報告

平成二十四年四月二十二日(日)に平成二十四年度高知県介護福祉士会総会を開催し、議題として、①平成二十三年事業報告及び収支決算について、②平成二十四年度事業計画及び収支決算について、③「NEXT(ネクスト)創設」についての三つの議案を報告・提案し、承認して頂きました。また、日頃より、本会の事業にご協力頂いております株式会社アオイコーポレーション様に感謝状を贈呈し、国家試験対策講座で過去五年ご協力頂きました三名の会員に功労賞を贈呈させて頂きました。



株式会社アオイコーポレーション様への感謝状贈呈

総会終了後には、平成二十四年度、最初の研修として、『第一回全体研修会』『東日本大震災より学ぶ震災の中で介護福祉士の役割』と題し、社団法人 宮城県介護福祉士会 事務局長 栗石 理枝 氏を迎え講演をして頂きました。東日本大震災から一年が過ぎましたが、私たちはあの三月十一日を忘れることはできません。震災により、想像を絶する津波の恐ろしさを思い知らされましたが、高知県でも南海地震が予測され、今までの津波予想をはるかに超える想定がなされています。そんな中、介護福祉士として何が出来るのか、何をしなければいけないのか、今一度考えなくてはなりません。講演では、東北三県の高齢者施設の被害状況が報告されました。報告によると、津波で亡くなられた方だけでなく、その後の火災や降雪によつて凍死、餓死された方もいたという状況の中、生死の明暗を分けたのは施設の避難体勢だったそうです。施設には、地震や津波に対して正確で迅速な状況把握ができ、素早い対応ができることや、避難場所に搬送する人数などを連絡してスムーズに避難ができる体勢が必要とされるのです。また、避難所での実例として、普段の生活から大きく変わり、望んだ通りにできない状況が続いたために、避難所から出られる状況になっても出ない人がいたそうです。このような実例からも、私たち介護福祉士に求められるのは、いわゆる三大介護だけでなく、生活支援のスペシャリストとして利用者理解と気づき、根拠ある実践(結果を見据えた実践)、状態や状況に応じたアプローチ、スパンを考えた計画的アプローチ、チームケア、想像力と創意工夫、その人の持っている力を引き出す力(自立支援)ではないでしょうか。



講師の栗石氏

利用者の為に何でもしてあげるのはなく、利用者の状態を正しく把握し、その状態に合った適切なケアをすることの大切さ、どのような状況になっても人間らしく生きていけるよう、今ある物をどう使うか、どのように使えば一番良いのか、根拠に基づいた支援ができるように、これからも日々の生活から考えていきたいと思いました。(鍵山)

会員からのコメント

高知県介護福祉士会 会員

長田のぶ代氏

介護福祉士会には、これまで国家試験の実技対策講習会でスタッフをするなどして関わらせて頂きましたが、今回、功労賞に表彰していただき、大変感激しております。

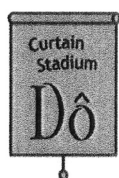
今後、介護福祉士会での研修やイベントを通して、高知県の介護現場がより良くなればと思います。



総会にて、功労賞を代表で受けた長田氏(左)

東日本大震災への募金にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。平成23年度に集まりました義援金及び災害活動支援金101,790円は、日本介護福祉士会を通じ被災地支援のために使わせていただきます。なお、募金活動は今後も引き続き行ってまいりますので、ご協力よろしくお願いたします。

任せて安心!
カーテンの
プロ専門店



カーテンスタジオ Do

(有) 高知寝装

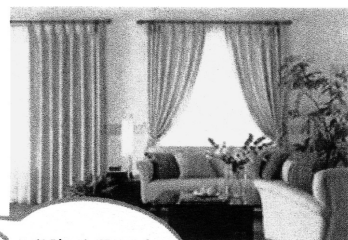
香南市野市町西野2044-2 K-1ビル
TEL 0887-57-5321

■営業時間 10:00~18:00

採寸・お見積り 無料!!

取扱商品

- ◇カーテン
- ◇ブラインド
- ◇ロールスクリーン
- ◇プリーツスクリーン
- ◇壁紙(クロス工事)



※故障でお困りの方
修理お任せ下さい。

第三回全体研修会



平成二十四年三月十八日(日)、県立ふくし交流プラザで「私たちが目指すべき介護福祉士像とは」とのテーマで全体研修会を開催し七十二名が参加されました。

午前の記念講演では、社団法人日本介護福祉士会会長の石橋真一氏に「介護福祉士の動向と役割について」と題してご講演をいただきました。

午後からは第一分科会(居宅・管理系)、第二分科会(施設系)に別れて、「私たちが目指すべき介護福祉士像とは」をテーマに、現場実践の研究発表を行いました。各分科会で三事例の発表があり、第一分科会ではサービス提供責任者による訪問介護の現状報告や、介護福祉士からチームケアについての発表、また、人材育成・職員の資質向上の取り組みなど介護福祉士による幅広い発表がされました。第二分科会の研究発表では、病院の看護助手として介護の質の向上を目指した取り組みについての発表や、特別養護老人ホームでの排泄の支援を通じての自立支援の取り組みや、障害者支援施設からの利用者の思いの実現に向けた「わが家づくり」などの取り組みが発表されました。



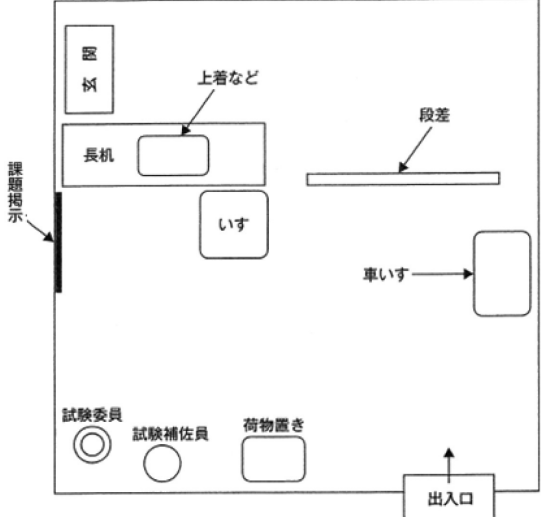
発表者からは、「研究のための準備を通じて学びが深まった。」「利用者の事をより理解できた。」「発表により色々な経験ができた。」などの意見が聞かれました。参加された介護福祉士養成学校の先生も、学校で学んだ事例検討の学習をこのような場でもっともっと生かして欲しいと語られていました。これからも、各職場での活動の発表を通じて介護福祉士の専門性を高めていくて欲しいと思います。(横山)

第二十四回介護福祉士国家試験実技対策講習会

第二十四回介護福祉士国家試験の第1次試験に合格され、実技試験に臨まれる方を対象に、受験対策実技講習会を平成二十四年二月二十五日(土)と二十九日(水)に開催いたしました。申し込み開始日には多数のお申し込み、お問い合わせが殺到し、この対策講習会の需要の高さを改めて実感しました。

講習会ではまず、介護の原則、留意点や、ボデイメカニクス等について座学を行った後、実技に入り、自立支援に基づいた言葉掛け、介助方法(立ち上がり、移乗、移動、衣類の着脱、排泄の介助、その他いろんな介助)を受講生同士ペアになり練習を重ねました。普段はすんなりと出来ているはずの介助も、自立支援を促す言葉掛けを意識するとなかなか言葉が出てこず、苦労されていました。皆さん真剣に取り組まれていました。最後に模擬実技試験を実施し、できるだけ本番に近い雰囲気、環境をつくり、緊張感、五分という時間の短さを実感して貰え、受講者から「言葉掛けが難しかった。」「こんなに緊張すると思わなかった。」「模擬試験を受けておいてよかったです。」「この試験対策講習会ではエビデンス(根拠)をしつかりとお伝えする時間とれず、疑問も沢山残っているのではないのでしょうか?受講された方々が合格されるように介護福祉士会会員となって一緒に疑問を解決し、学んでいけるようになることを願っています。(吉永)

平成24年度国家試験・実技試験問題



田中ひろさん(87歳)は、左上下肢に麻痺があり、衣服の着脱と移乗の動作に一部介助が必要です。車いすの移動は全介助です。いすに座っている田中さんは、上着を着て、車いすで外出することを希望しています。外は寒いので、寒くないように準備し、途中にある段差を越えて、玄関まで移動の介助をしてください。

有限会社 リースキン高知

高知市瀬戸東町2丁目77番地2
TEL 088-841-6336

無料でお試し (お試し期間: 1週間前後)
サーバー1台&ボトル(1本12リットル)を
無料でお届け!!



PURE WATER

ピュアウォーター

ピュアウォーターは世界品質の「安全な水」です。NASA(アメリカ航空宇宙局)で採用されている最先端の浄水システム採用!!

平成23年度 事業報告

企画委員会



企画委員では、周知、啓発活動、会員拡大、会員との交流、意見交換・相談会の開催、日本介護福祉士会事業への参加・協力、公的機関への参画事業などを担当させていただいています。

平成二十三年度は、各研修会やイベント、専門学校などでリーフレットを配布し、本会への周知や入会啓発を致しました。

介護の日の啓発活動では、高知県が主催する「こうち介護フェア」に共催し、協賛企業の協力を得て介護福祉士のブースにて試供品の提供、介護食の試食などと共に、リーフレットを一般県民等に約千八百部配布しました。

また、公的機関への参画事業についても、高知県介護福祉・分野雇用検討委員会で佐井会長が介護福祉士修学資金貸付や、キャリアアップ支援事業補助金制度についての継続必要性について発言し、平成二十四年度からも残る結果となり、参画する意義が出ています。

その他、日本介護福祉士会事業への参加、協力することにより最新の情報を得て、研修会の開催挨拶時や、広報の中で会員の皆様にお知らせしました。(企画委員長 吉永)

研修委員会



平成二十三年度も、全体研修会やキャリアアップ支援事業、介護講座など、少しでも介護福祉士の質の向上につながるような研修会を開催し、年間延べ千二百五名の方々に参加いただきました。

特に、認知症高齢者に対応する際の技術として注目されている「バリデーション」や、介護現場でも非常に重要な「ターミナルケア」については、定員を大幅に上回る参加者であったことから、受講する側のニーズの高さを実感いたしました。

そのような状況をふまえ、平成二十四年度も、より一層会員の皆さまに満足していただけるながら、我々介護福祉士一人ひとりが自分を高めていくきっかけとなるよう、有意義な研修会を開催したいと考えております。

特に、中堅職員の方々に参加できる研修会の充実を、という要望が非常に多かったことから、今年度は新たに「ステップアップ研修」と題し、「リーダー論」や「リスクマネジメント」など、実践に活かすことができる内容を考えています。皆さまぜひ足をお運び下さい。そして、ともに成長していきましょう！(研修委員長 山中)

広報委員会



平成二十三年度の広報委員会で、会員様をはじめ多くの方に、高知県介護福祉士会の活動を知って頂くため、研修会開催やイベント活動の報告を行いました。また、介護福祉士が働いている職場の紹介欄として、「介護施設や事業所など」などを掲載いたしました。また、情報発信として、平成二十四年度の第五期介護保険の改正のポイントについて、適宜情報提供を行いました。

平成二十四年度も高知県介護福祉士会における様々な研修会やイベントなど、多くの方に知って頂くことを重点において、広報誌の作成に取り組んでいきたいと考えています。また、ホームページの充実を図っていくことにより、これからの介護福祉士にとって必要な、最新の情報が提供できるようにしたいと思っております。そのためには、会員の皆さまのニーズに適した内容であることが大切だと考えております。ご意見、ご感想等がありましたら、ぜひ事務局までご連絡ください。本年度もよろしくお願いたします。(広報委員長 岩崎)

ふるる ぱりん状介護食

- ・飲み込みが困難な方に
- ・口腔炎症のある方に
- ・リハビリのステップアップに
- ・栄養状態の改善や水分補給に

そふ菜 (右写真)

スプーンでつぶせるやわらかなお惣菜形はそのまま保ちながら、歯茎でつぶせます。見た目にも食欲がわき、『食べる楽しさ』を味わっていただけます。



有限会社アオイコーポレーション

高知県香美市土佐山田町百石町 1-14-9

TEL 0887-52-3563 FAX 0887-52-3766

高知県内の施設・事業所の紹介

医療法人岩河会 居宅介護支援事業所 ケアプランセンターあじさい

当事業所は、JR土佐山田駅から車で二十分程東に進んだところにあります。併設事業所に、「介護老人保健施設あじさいの里（五十床）・びらふ診療所」「通所リハビリテーションあじさい（定員三十人）」「グループホームびらふ（ニューニット）」があります。近隣にはアンパンマンミュージアム・吉井勇記念館・川上神社・紅葉で有名な轟の滝（日本の滝百選）などがあり、季節折々の花を見、風を感じながら車を走らせることもあれば、時には親子連れらしき猿の群れや、大雨の降った次の日に道路の真ん中に横たわる木など、都会ではありえないような出来事に遭遇することがあります（笑）。

業務内容は、介護に関わる相談援助全般（相談・書類手続き・サービス事業所や専門機関との連絡調整他）ですが、急速な高齢化や過疎化が進む住環境問題や、多様な医療ニーズを持つ高齢者の方が増えていることに對し、支援資源は充分とは言えない現状があります。これからも、住み慣れた家で暮らしたいというご利用者のお気持ちに添えるよう、日々の業務、また自己研鑽に努めてまいりたいと思います。



住所：高知県香美市
香北町美良布 1298
TEL：0887-59-2382
FAX：0887-59-3501

社会福祉法人 ザ・ハート・クラブ ☆特別養護老人ホーム スウィート・ハート・ホーム ☆デイサービスセンター サムフォット



スウィート・ハート・ホームは、高知で初めての都市型老人ホームとして平成六年に設立しました。施設の近辺土佐道路沿いには、大型ショッピングセンターや多くのレストランがあり、ご家族や親類、知人、友人の方々が買い物等にあわせて、またお仕事の帰りにいつでも気軽に立ち寄ることができるようにと、交通の便の良いこの朝倉に建設しております。

また、この度既存施設の隣接地に新館を建設し、増床により平成二十四年三月から、入所八十床、ショート十六床で運営しております。サムフォットは、定員三十五名で日曜日を除く毎日、多くの利用者の方々と賑わっております。常により良いサービス提供と、

ニーズへの対応を意識し、「我が家のような居心地のいいサービス」をモットーに、お年寄りたちが、一日一日を生きがいを持ちながら、輝いて暮らせるように、心のこもった最良の支援を行ってまいります。職員一同、地域に開かれた施設を目指し、いつも気持ちの良い笑顔と挨拶でお迎え致します。施設見学やご相談、楽器演奏、ダンスなどのボランティアも随時受け付けておりますので、どうぞ気軽にお立ち寄りください。

住所：高知市朝倉甲 64 番地 1
TEL：088-840-7100(代表)
088-840-7222(サムフォット)
FAX：088-840-7480

私たちにしかお手伝いできないこと。

Our pride ≡ Dynamic Action

Arising happiness

社会も企業もそれを構成するのは「人」。
雇用環境の整備をとおして、
人への環境を良くすることが、大きな喜び。

総合人材サービス

WS STAFF

(株)ワークスタッフ

高知営業所 高知市北本町4-5-33

☎ 0120-09-3719

<http://www.ws-gp.co.jp/>

●●●● 研修・イベントのお知らせ ●●●●

日程	内容	講師等	会場	定員
5月27日(日)	初任者研修 前半 (介護記録について)	仙台大学 健康福祉学科 准教授 山野 英伯 氏	ふくし交流フラザ	80名
6月3日(日)	初任者研修会 後半 (接遇、コミュニケーション)	・龍馬看護ふくし専門学校 医療事務学科 教員 片岡 幸恵 氏 ・高知県介護福祉士会	高知大学 朝倉キャンパス	80名
6月29日(金)	第1回バリテーションケア	公認日本バリテーション協会 岩村 和子 氏	ふくし交流フラザ	50名 予定
7月29日(日)	第1回ステップアップ研修 (リスクマネジメント)	調整中	高知大学 朝倉キャンパス	未定
8月4日(土)	第1回基本介護技術研修 (移乗・ボティメカニクス・リフト)	調整中	ふくし交流フラザ	未定
9月1日(土)	介護指導・相談会・ 福祉用具展示会	高知県介護福祉士会	ふくし交流フラザ	
9月7日(金) 8日(土)	中国・四国ブロック研修会 (香川県)	茨城県立医療大学 名誉教授 大田 仁史 氏 他	高松テルサ	
9月16日(日)	第2回バリテーションケア	公認日本バリテーション協会 岩村 和子 氏	ふくし交流フラザ	50名 予定

※各研修会の要綱は、準備ができ次第、本会ホームページに掲載します。

(ホームページアドレス <http://kaigo-kochi.jp/>)

高知県介護福祉士会では、今後もさまざまな研修会を開催していく予定です。

研修会について、何かご要望等ありましたら、下記のメールアドレスまでお願いいたします。

ccw@kaigo-kochi.jp

編集後記

新緑の季節になりました。山々の木々も、田植えをされたばかりの田んぼもパッチワークのようになっています。さて、新年度を迎えて初めての『喜怒哀楽』の発行となりました。介護保険の改正もあり慌ただしい中で二十四年度を迎えたと言う声もあちらこちらで耳にします。そんな中、明るいニュースとも言え、前年度に行われた二十四年度介護福祉士国家試験の資格試験の合格率が高かったことです。合格された方、資格取得を目指している方もぜひ介護福祉士会の研修に参加して頂き、さらなる自己研鑽に努めて頂ければと思います。

研修の様子や予定も『喜怒哀楽』でお知らせしていきます。ホームページにもアップさせていただきます。今年度もよろしくお願ひ致します。(原)



有限会社 ケアサポート

乗降介助の認可がおりています！

介護タクシー「青いくじら」

ヘルパー2級養成講座を受けてみませんか？
興味のある方、ぜひお問い合わせください。
その他研修も企画中です！

お問い合わせはこちらまで

088-831-0110 担当 海地 (うみじ)



©ケアサポート